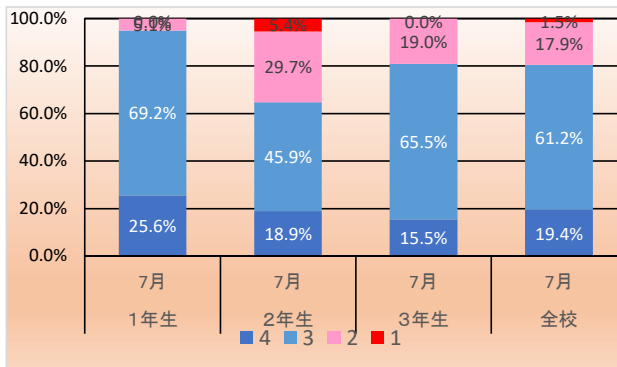


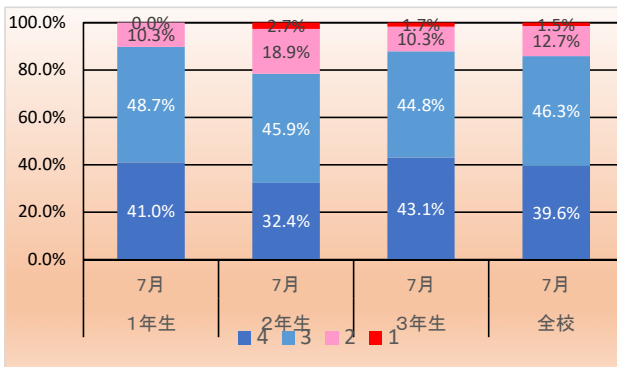
## 学校評価 保護者用 質問別集計表

①学校(先生)は、基礎・基本が身に付くような分かりやすい授業をしていると感じる。



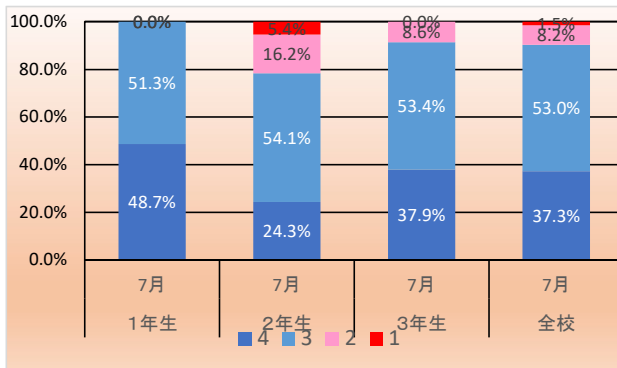
1年生保護者においては、肯定的意見が約95%と高いものの、2年生保護者は約65%とやや数値が低い。また、2学年保護者においては「1」回答もあった。

②学校(先生)は、相談しやすい。



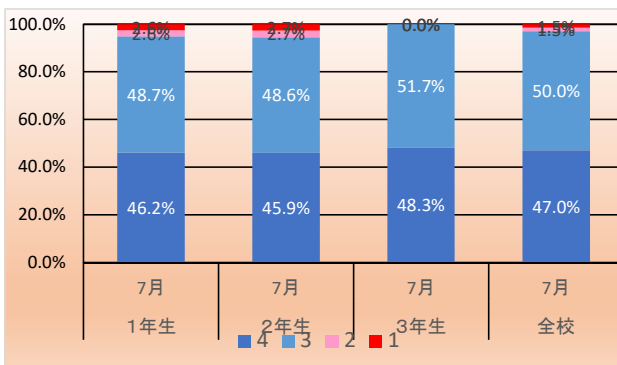
全体で約86%が肯定的な意見となっており、全学年でほぼ同じ傾向となっている。2学年保護者の約2割が否定的な意見となっている。

③学校(先生)は、子供たち一人一人のよさを認め、励ましていると感じる。



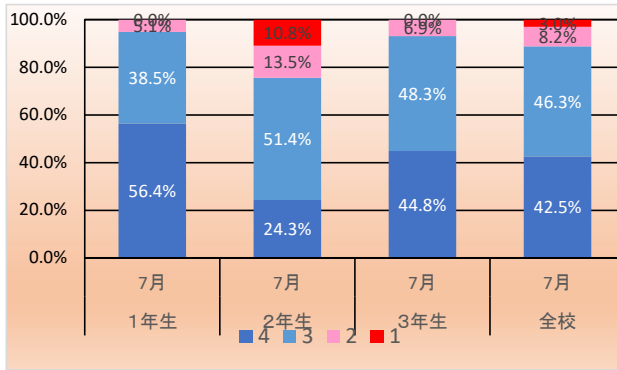
1年生では肯定的な意見が100%となっており、「よさを認めてくれている」と感じている保護者が多い。全体でも約9割が肯定的な意見となっている。

④学校は、安心・安全な場となっていると感じる。



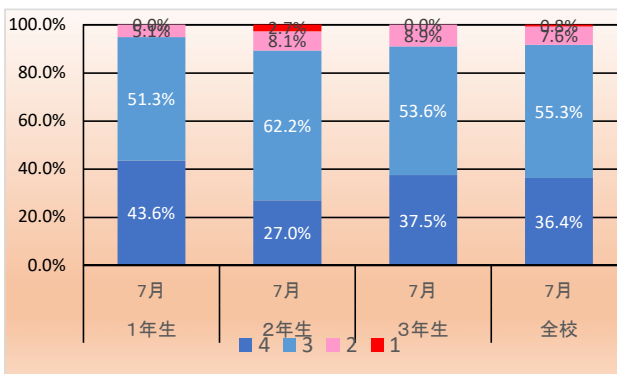
1・2年生保護者で2名ずつ否定的な意見があった。登下校への心配が安全への不安となっていると思われる。3年生保護者においては肯定的な意見が100%であった。

⑤学校(先生)は、子供たちの人間関係づくりや活躍できる場を大切にしていると感じる。



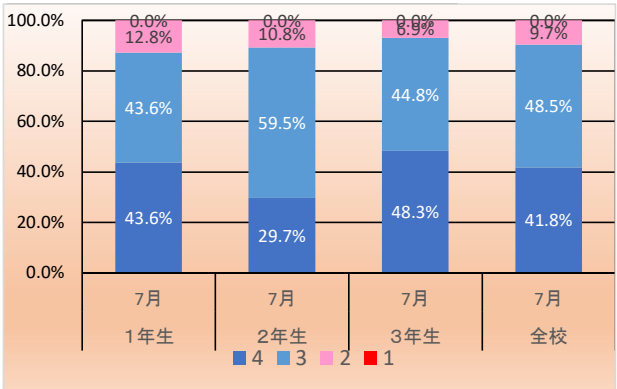
2年生保護者で否定的な意見が約24%と高かった。1・3年生保護者においては9割以上が肯定的な意見であった。

⑥学校(先生)は、いじめの未然防止、把握、解決等に取り組んでいる。



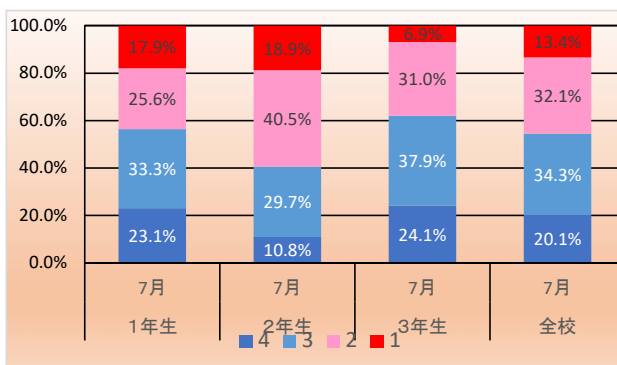
全体で約9割が肯定的な意見となったが、「4」回答は約1/3であり、さらに高まるよう、未然防止の手立てを検討する必要がある。

⑦学校(先生)は、学年だよりやメール配信、ホームページ等で積極的に学校の情報や子供たちの様子を伝えている。



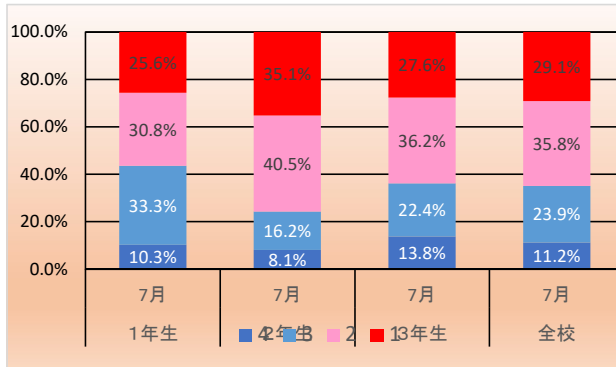
全体で約9割が肯定的な意見となった。「開かれた学校づくり」に向け、「4」回答が高まるような手立てを検討していく。

⑧お子さんは、学校以外で90分以上学習する習慣が身に付いている。(学習塾を含む)



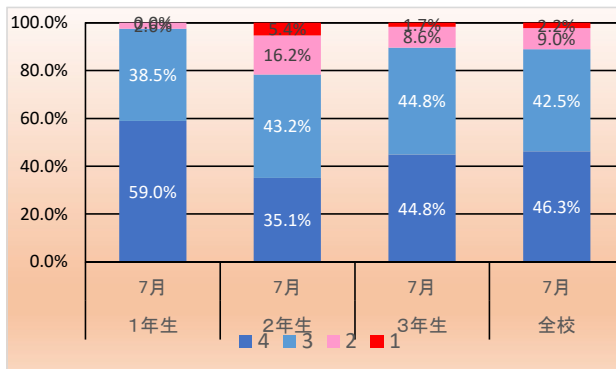
同質問で「4」回答は生徒・保護者とも約20%となっている。生徒の望ましい生活習慣への啓発の工夫が必要である。

⑨お子さんは、家庭でもよく読書をしている。



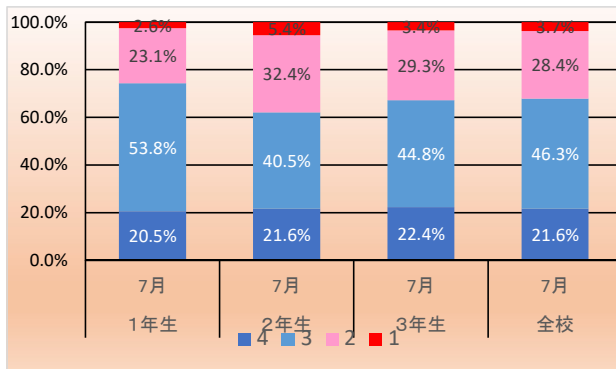
保護者の感覚的な回答と思われるが、肯定的な意見は約45%であり、本を読む習慣が身についていないと感じる保護者が多いことが分かる。

⑩お子さんは、楽しく学校に通っていると感じる。



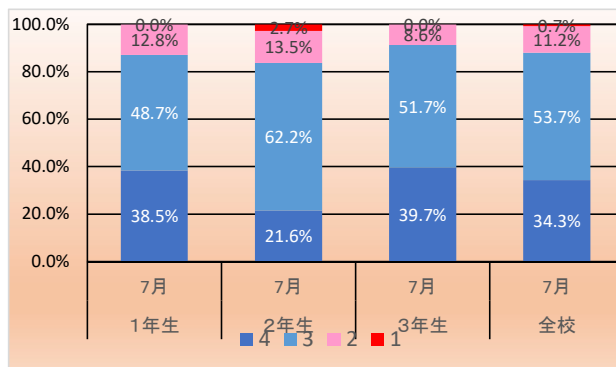
1年生においてはほとんど肯定的な意見となり、約6割が「4」回答をしている。2・3年生になると若干「4」回答が減っているが、全体として約9割が肯定的な意見となっている。

⑪お子さんは、将来の目標や夢をもって進んで学んでいる。



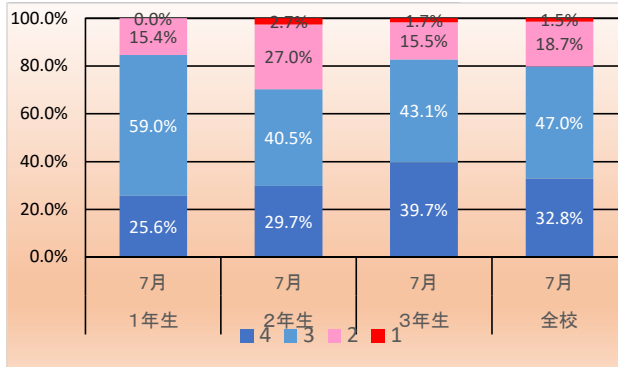
全学年同じ傾向であり、約7割が肯定的な意見となっている。どの学年でも1名「1」回答があり、「2」回答も3割程度いることから、夢や目標をもっていないと感じている保護者も少なくないといえる。

⑫お子さんは、他の人の気持ちを考えて行動し、思いやりの心が育ってきていると感じる。



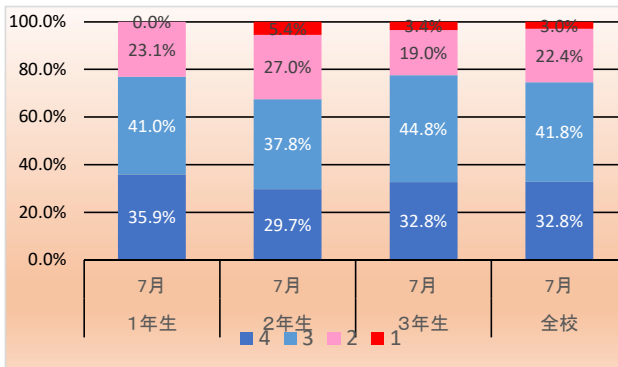
どの学年でも肯定的な意見が8割を超えているものの、「4」回答はやや少ない数値となっている。

⑬お子さんは、明るいあいさつや返事等の基本的生活習慣が身に付いている。



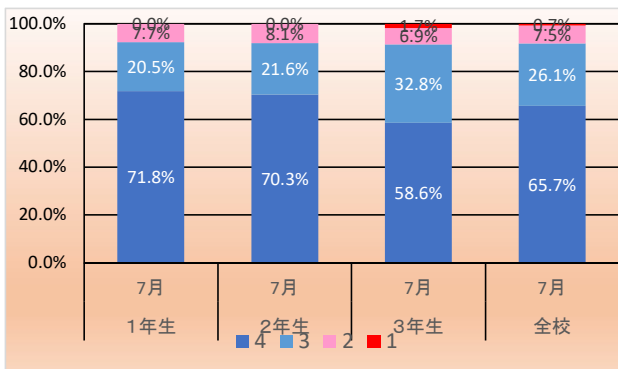
基本的生活習慣においては、全体で約2割が「身につけていない」と感じている。特に2年生において低い回答となっている。

⑭お子さんは、早寝・早起きをし、7時間程度の睡眠をとっている。



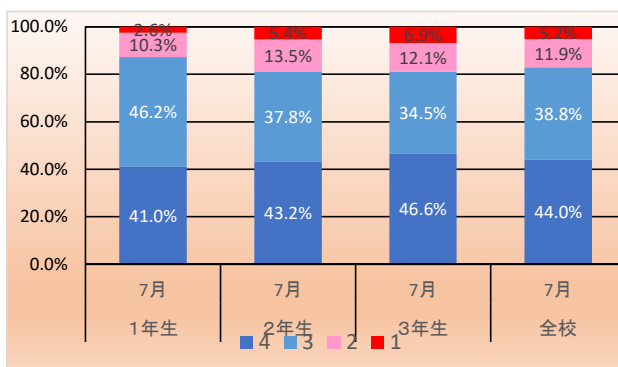
全体で3/4が肯定的な回答となっているが、「1」回答が2年生で2名、3年生で1名いる。どの学年も「3」回答が最も多いことから、一層の啓発が必要である。

⑮お子さんは、3食食べる習慣が身に付いている。



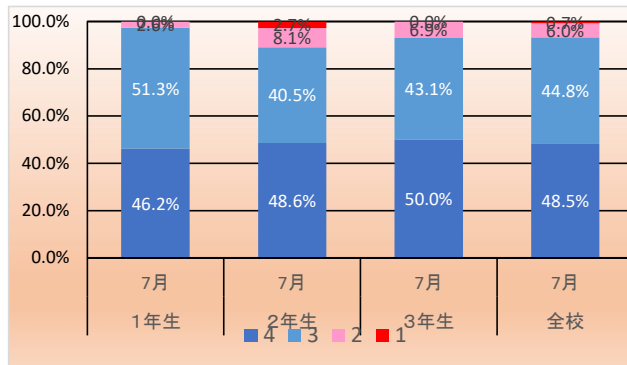
全体で約9割が肯定的な回答となっているが、3年生において若干数値が低く、4名が否定的な回答をしている。

⑯お子さんは、体力が向上し、健康でたくましい心が育ってきている。



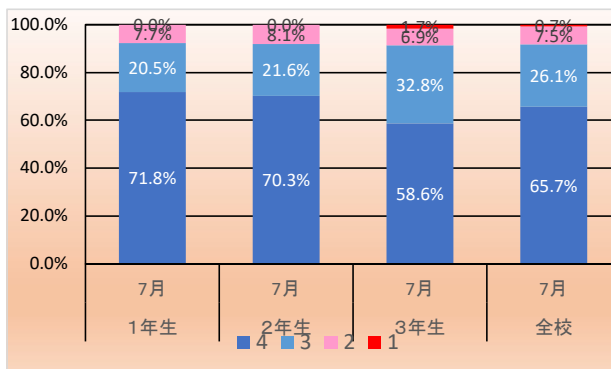
どの学年も同じ傾向となっており、約8割が肯定的な意見となっている。2・3年生は「4」回答が最も多いものの、1年生は「3」回答が最も多かった。

⑰お子さんは、社会や学校のきまりやルールを守って生活している。



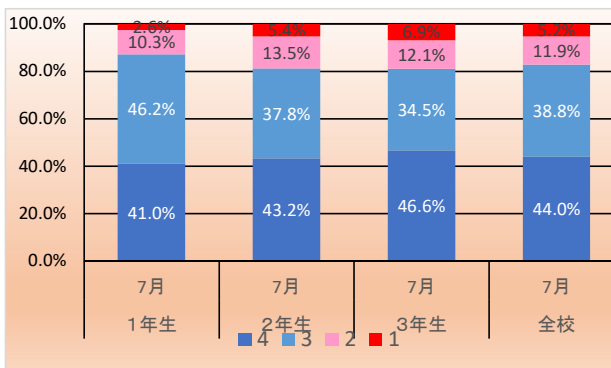
どの学年も同じ傾向となっており、全体で93%が肯定的な回答となっている。2年生で5名否定的な回答となっている。

⑱家庭では、お子さんのSNSの使い方についてのルールを決めている。



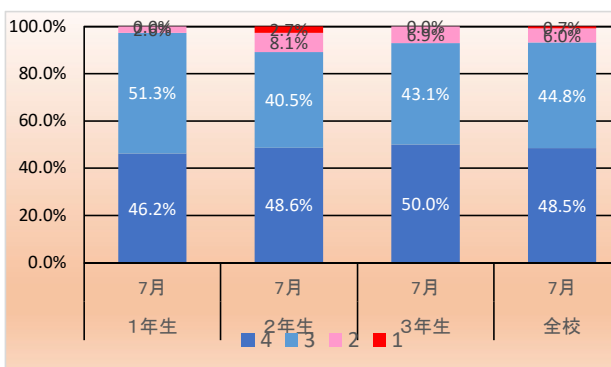
学年が上がるごとに、「1」「2」回答が増えている。全体で「4」回答が約2/3となっているが、トラブル防止のためにも、引き続きルールの設定の啓発をする必要がある。

⑲家庭では、お子さんのよいところをほめるなどして、自信をもたせるようにしている。



どの学年も同じ傾向になっている。3年生では「1」回答もある一方、「4」回答も多いことから、各家庭により差があると考えられる。

⑳家庭では、学校のこと(出来事、友達や学習部活動等)について話す時間がある。



どの学年も同じ傾向があるが、1年生はほとんどが肯定的な回答となっている。2・3年生で若干名否定的な意見はあるものの、生徒たちは学校での出来事を家庭で話していることがわかる。